

平成 18 年 11 月 13 日



各 位

会 社 名 株式会社 中 村 屋
代 表 者 名 代表取締役社長 長 沼 誠
(コード番号 2204 東証・大証第1部)
問 い 合 せ 先 取締役兼専務執行役員 小山田信義
(電話番号 03-5454-7125)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年5月19日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 19年3月期連結中間業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	17,700	220	180
今 回 修 正 予 想 (B)	18,000	160	130
増 減 額 (B-A)	300	60	50
増 減 率 (%)	1.7	-	-
前期実績(平成17年9月中間期)	17,612	437	291

2. 19年3月期個別中間業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	17,200	260	190
今 回 修 正 予 想 (B)	17,500	200	130
増 減 額 (B-A)	300	60	60
増 減 率 (%)	1.7	-	-
前期実績(平成17年9月中間期)	16,613	490	334

3. 修正の理由

(1) 連結中間業績

当中間連結売上高については、中村屋グループとして子会社の再編を実施し資産の有効活用を図ったことによる不動産賃貸事業の増収や、主力の菓子事業が好調に推移したことなどから、前回予想数値を上回る見込みであります。また、利益面に関しましても、増収に伴う増益等により、経常利益及び中間純利益ともに、前期に対して大幅に改善し、前回予想数値を上回る見込みであります。

(2) 個別中間業績

個別中間業績については、連結中間業績とほぼ同様の内容によるものであります。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、業績については今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、通期の業績(連結・個別)については、前回発表数値を予定しております。

以 上